



1969. 12. 29

1969~1970 第26号



深瀬 鴻一郎 会員

第二八一回例会

本日のプログラム
会員一九六九年をおくる言葉

第280回例会並びにクリスマス家族会記録

◎斉唱 奉仕の理想 ◎会長挨拶 外山 定男 君

◎クリスマス家族会開宴
出席会員数 34名 家族数 47名 招待 3名

◎情報委員会
ロータリーの初期の目標は利己であつたと云う人がある。或いはそうであつたかも知れぬ。但し自分生涯で最も非利己的で甘味であつた時代は1905年のシカゴクラブ時代であつたといつている人もある。ロータリーによつて実現した職業上の利益はともかくも凡の会員が実現し得た利益は友誼であつた。
(ポール・ハリス) 草創時のシカゴクラブの充実した姿が感じられ、真のロータリーの理想をみる思いがします。

◎ロータリー用語
1. 正会員、職業分類の下にクラブ会員として選ばれ、国際ロータリーの定款及び細則に定められた会員としての総ての義務、責任及び特典を有するクラブの会員
2. アデシショナル正会員、(1)クラブの正会員によりその所属する事業所の同僚幹部の中より推薦され、推薦者と同じ職業分類の下にそのクラブの会員として選挙され、又は(2)あるクラブに於いてその保持する職業分類該当の職業に其のクラブの区域内に於いて従事しなくなつた故を以つて会員資格を失なつた元正会員で、何れかのクラブに於いて

2. 24日クリスマス家族会のプレゼントがまだ届いてない方がおります。急いで事務所迄お届け下さい。

◎インターアクト委員会

ラ・サール高校で、日本風のカレンダーを集めております。東京の本部に送り奨学資金にする予定です。会員の皆様にもご協力をお願い致します。

◎卓話 "上磯の使命"

上磯町長 小松 太郎 氏

ただ今ご紹介いただきました。上磯町長でございます。極めて見識高い皆様を前にして、上磯町の使命をこういう機会に申し上げ、御協力と御理解をいただければと思ひお引き受けしたわけでございます。さてこの函館市を中心にして亀田、七飯、大野、上磯これらは北も西も山で囲まれ、行政地域に分れております。従来町村、あるいは市と分れてあつた仕事を共同でやつて行く、つまり広域行政、広域経済と申しましょうか、そういう様な一つの観点に立つて問題を考える。その場合に上磯町はどんな役目を果すものであろうかを、お話ししたいと思います。上磯のこの地域における役割は、裏をかえせば函館の将来はどこに向つて伸びていくかという解答がなければならぬわけでございます。

すでに皆様、ご承知のように昭和60年を最終目標年度、昭和55年を計画年度としての函館を含むこの地域の総合開発計画は昨年の9月函館の多くの方の良識の結集の中から市長に答申書がでております。あの中では、この地域の人口は40万とおさえており、重工業の生産量が何百倍になつてまいります。そこでこの60年をめどにして、函館が重工業を中心とした基地的な拠点的な性格を形成するための要点は何かが問題であります。函館がこのような将来の進路をとるとすれば何か特長をおさえてやらなければならないでしょうし、その特長が実現の可能性があるかどうかだと思ひます。この上磯町がいかにこれと力を合せるかということでございます。そこで冒頭で申しましたように、我々の広域行政とか、広域経済とか、広域文化という極めて抽象的な言葉を云うのは、容易であります。具体的に進めるには地道な努力が必要であるばかりではなく、地域全体の方々の心からの共鳴がなくてはならない。もう一つは金でございます。おおよそ今の計画をやるのに9,000億円が必要でそのうち3,000億円が公共投資として国から導入されるわけですが、どうぞ皆様におかれましては、上磯町はそういう立場にたつて、この広域行政を進めるために問題をふくみながらもとにかくこの地域を陸の孤島としないためには以上のようなことが必要だと考えていると云うことをご理解頂きまして皆様のご見識と実践力、そういうものを上磯町長としてもお願い申し上げたいと思ひます。

次回例会日12月29日です。

次週プログラム

"会員1969年をおくる言葉"

REVIEW AND RENEW (F・コンウェイR.I.会長)
再検討し 刷新しよう



1970. 1. 7

1969~1970 第27号

昭和45年

第282回例会

頌 春



侯野純夫会員

本日のプログラム

新春のこ と ば

会長並びに各委員長

◎ 出席報告

12.29	会員数	43名	出席	23名	欠席	20名		
12.24	会員数	42名	出席	34名	欠席	8名	メーキャップ	3名 88.10%
12.17	会員数	42名	出席	35名	欠席	7名	メーキャップ	7名 100.00%
	他クラブ状況	函館R.C.		95.87%	函館東R.C.			98.80%

◎ 子の日の遊

初子の日、子の日、初子、子の日の松、小松引、子日山、子日衣、子の日宴、
中国で正月上の子の日に新葉を食して、無病息災を祈る行事があつた。平安時代朝廷

て、その選挙の要件たる職業分類を既に充填保持する正会員の同意を得て同一職業分類の下に会員として選挙されたもの。クラブが(2)項によつてアデショナル正会員を選挙した場合、当該正会員は(1)項によつてアデショナル正会員を推薦する権利を失なわない。アデショナル正会員は正会員であり、正会員と同一の義務、責任及び特典を有する。但し同一職業分類を保持する正会員が正会員資格を失なつたとき、又はクラブに於ける当該職業分類が空席となつた場合はその会員資格を失なう。

3. シニヤ・アクチブ会員、(1)クラブの正会員で(1)現在正会員であり、合計15年又はそれ以上又はそれ以上のクラブの正会員であつたもの。或いは(2)年令60才或いはそれ以上であり、合計10年又はそれ以上のクラブの正会員であつたもの。或いは、国際ロータリーの現又は元役員であつたもの。或いは嘗つてそのクラブの正会員であり、且つその正会員の資格を失なつた時に既に上記の如きシニヤ・アクチブ会員の資格を持つていたクラブのバスト・サービス会員は、誰でもその人の自由意志で、文書を以つてそのことを幹事に通告することによつて、そのクラブのシニヤ・アクチブ会員になることができる。

(1)年令65才以上の正会員で通算5年以上1クラブ又はそれ以上のクラブの正会員であつた如何なる正会員も、自動的にシニヤ・アクチブ会員となるべきものとする。

(2)如何なるクラブも、その自由意志で、クラブの正会員をやめたときに既にシニヤ・アクチブ会員の資格のあつた如何なるクラブの如何なる元正会員をも、そのクラブのシニヤ・アクチブ会員をも、そのクラブのシニヤ・アクチブ会員に選ぶことができる。但しその元会員はそのクラブの区域内又はその周辺地に居住しておらなければならない。

(3)次の事柄を除きシニヤ・アクチブ会員は正会員の総ての権利特典並びに責任を有する。(1)彼は如何なる職業分類をも代表すると認められない。そして(2)彼はアデショナル正会員を推薦する権利をもたない。クラブは斯様なシニヤ・アクチブ会員の従事しておる職業の分類に有資格者を会員として入会せしめることができる。

(4)選挙されたシニヤ・アクチブ会員の資格は、彼がシニヤ・アクチブ会員の資格を有するクラブの区域内又はその周辺地に居住しなくなつた場合には、自動的に終結するものとする。此の規定は自動的に又は彼自身の自由意志でシニヤ・アクチブ会員になつたものには適用されない。

4. 名誉会員、クラブの区域内に現に居住し又は嘗つて居住しており、且つその地又は他の地方でロータリーの理想の普及に功勞のあつた男子をクラブの名誉会員に選ぶことができる。名誉会員は、彼が会員である以外のクラブに於いては、如何なる権利又は特典をも有しないものとする。

5. 二重会員、如何なる人も1クラブ以外において正会員、シニヤ・アクチブ会員又は、バスト・サービス会員の資格を同時に持つことはできない。

6. バスト・サービス会員、次号に

新年第1回例会日は1月7日です。

次週プログラム

未 定

REVIEW AND RENEW (F・コンウェイR.I.会長)
再検討し 刷新しよう